

富坂キリスト教センター主催 『戦争と平和主義』出版記念会

近年、欧州において徴兵制の復活など兵役をめぐる様相が大きく変化し、昨年2月のロシアのウクライナ軍事侵攻も収束の見通しがついていません。第2次世界大戦後に創設された世界教会協議会(WCC)は一貫して平和主義を標榜してきました。宗教や国家、ジェンダーを超えたエキュメニズムの視点から、いま一度「キリスト教と平和」を深く問うべきではないでしょうか。『戦争と平和主義—エキュメニズムが目指すところ』の出版に合わせてシンポジウムを開催します。エキュメニズムとは何であるのか、平和を生み出す道とはどのようなものであるかについて、皆様とご一緒に考えたいと思います。貴重な機会となりますので、ぜひお越しください。お待ちしております。



「戦争と平和主義 —エキュメニズムが目指すところ」 登壇者によるパネルディスカッション

日時 2023年7月1日(土)
午後2時~午後4時(午後1時30分開場)
会場 お茶の水クリスチャンセンター 411会議室
(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1)
入場 無料(要申込) 定員:60名

※今回のイベントはリアルでのみ開催となります。オンラインはございません。
要申込

* 下記のいずれかの方法で、参加者数、氏名(複数人ご参加の場合は全員分記入)、メールアドレス、電話番号を記載し、事前にご予約ください。

◆お申込みフォーム <https://bit.ly/3LOkKsR>

◆e-mail publish@wlpn.or.jp

* 件名に「講演会申込」とご記載ください。

* ご記載の個人情報は当講演会の目的以外では一切使用いたしません。



登壇者 プロフィール

神田健次 (座長 関西学院大学名誉教授)
石田 学 (日本聖書協会理事長)
木戸衛一 (元・大阪大学大学院国際公共政策研究科教授)
佐々木陽子 (元・鹿児島国際大学福祉社会学部教授)
中西久枝 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授)
原真由美 (担当主事 関東学院大学非常勤講師)

書籍紹介



戦争と平和主義 エキュメニズムが目指すところ

富坂キリスト教センター 編

ロシアのウクライナ侵攻をどう受けとめるか。不条理な苦難ゆえの怒りと報復をどのように乗り越えるか。世界と日本の教会とキリスト者はこれまでどういうふうに取り組んできたか。ドイツや北欧の現状、近代戦争の状況をも報告する。

A5判 224頁 定価2,200円(税込)

主催:富坂キリスト教センター 協賛:いのちのことば社

【お問い合わせ】富坂キリスト教センター Tel.03-3812-3852/Fax.03-3817-7255 メールアドレス:okada@ceam.asia

【お申込みに関するお問合せ】いのちのことば社出版部 Tel.03-5341-6920/Fax.03-5341-6921 メールアドレス:publish@wlpn.or.jp